

平成25年5月吉日

各 位

下関市立大学附属地域共創センター センター長 土屋 敏夫
北九州市立大学都市政策研究所 所 長 岡本 博志

関門地域共同研究会 成果報告会の開催について（ご案内）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

北九州市立大学都市政策研究所と下関市立大学附属地域共創センター（名称はいずれも現在のもの。）が共同で設立した「関門地域共同研究会」は、平成6年度から関門地域に関する様々な調査研究を行っています。

平成24年度においては、商店街活性化の課題、女性の仕事の条件、広域連携および道州制に関する市民意識に焦点を当て、調査研究を行いました。その成果報告会を下記のとおり開催いたします。ぜひともご参加いただきますようご案内いたします。

なお、準備の都合上、参加の旨を事前にお知らせいただければ幸いです。別紙申込書事項をご記入のうへ **FAXまたはEメールで、6月28日（金）までにお申し込み下さい。**

記

1	テーマ	商店街活性化の課題 女性の仕事の条件、広域連携および道州制に関する意識
2	日時	平成25年7月3日（水） 14:00～15:30
3	場所	西日本総合展示場（AIM）3階 314・315会議室 （北九州市小倉北区浅野3-8-1）
4	プログラム	裏面参照
5	問い合わせ先	下関市立大学附属地域共創センター TEL. 083-254-8613 担当：内田（ウチダ） 北九州市立大学都市政策研究所 TEL. 093-964-4302 担当：奥畑（オクハタ）

◆プログラム

開 会 (14:00)

挨拶 岡本 博志 (北九州市立大学都市政策研究所 所長)

研究成果報告

—商店街活性化の課題—

1. 唐戸地区の土地所有とまちづくりへの意識に関する基礎的調査

菅 正史 (下関市立大学 経済学部 准教授)

—女性の仕事の条件—

2. 女性の就業条件と仕事中断の要因

石塚 優 (北九州市立大学 都市政策研究所 教授)

—広域連携および道州制に関する意識—

3. 関門地域における広域連携および道州制に関する市民意識調査

南 博 (北九州市立大学 都市政策研究所 准教授)

閉 会 (15:30 予定)

挨拶 土屋 敏夫 (下関市立大学附属地域共創センター センター長)

◆会場へのアクセス

西日本総合展示場(AIM)新館3階 314.315 会議室 北九州市小倉北区浅野 3-8-1



-交通手段-

J R : J R小倉駅より徒歩約5分

車 : 北九州都市高速道路 小倉駅北ランプより1分